

広報けいしちょう



主な記事 インターネットの防犯対策「サイバーセキュリティ」～お金と情報を犯罪者から守る～
●コラム：警視庁の仕事 鋭敏、的確、迅速! 機動捜査隊 ●お知らせ：警視庁音楽隊グランドコンサート2021 ほか

キャッシュカードに切れ込み!? それ、特殊詐欺の新手口です!

特殊詐欺の手口は、日々、巧妙になり、見破るのが難しくなっています。
最近急増している新たな手口をご紹介します。

1

○X警察署の者です。
あなたのカードが悪用されています。
今から確認のため取りにいけます。

警察官になりました犯人から「あなたのキャッシュカードが悪用されています。今から確認しに行きます」と電話がきます。

2

このカードが使えないように切れ込みを入れました。これで安全です。新しいものと交換するのでお預かりします。手続きに必要なので暗証番号を教えてください。

犯人は、あなたのキャッシュカードにハサミで切れ込みを入れ、「これでこのカードは使えなくなりました。新しいものと交換するために預かります」と切ったカードを持っていってしまいます。

3

カードの中の磁気とICチップは切っていないからまだ使えるんだよ。お金を全部引き出してやろう。

実は、犯人はキャッシュカードの磁気ストライプとICチップ部分を選んで切っていたのです。この部分が破損していなければ、カードは有効に使えるので、犯人はあなたの口座からお金を引き出してしまいます。

注意 警察官が、皆さんのキャッシュカードの暗証番号を聞いたり、キャッシュカード自体を預かることはありません。このような電話が来たら、110番通報または最寄りの警察署にご連絡ください。

こうやって 対策しよう!



- 留守番電話機能を使う……………相手が本当に知っている人か、しっかり確認しましょう。
- 自動通話録音機を使う……………電話機に取り付ける機械です。犯人は、通話を録音されるのを嫌がります。自治体によっては貸出しもしています。
- 迷惑防止機能付電話機を使う……………電話機自体を、警告・注意喚起メッセージや録音機能があるものに替えてしまうのもおすすめです。



「特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京」では、特殊詐欺の様々な手口を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。また、犯罪発生状況などを配信している「メールけいしちょう」もあわせてご確認ください。

◀特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京

メールけいしちょう▶



不審な電話や、メッセージが届いた場合は、警察にご相談ください



プレゼントコーナー

「ピーポくんブランケット」を100名様にプレゼントします。

- 応募方法…はがきに ①郵便番号・住所 ②氏名 ③年齢 ④本号で印象に残った記事 をご記入の上 〒100-8929(住所不要) 警視庁広報課 「広報けいしちょう」担当 までご応募ください。
 - 締切り…12月25日(金)消印有効 ●当選発表…プレゼントの発送をもって発表といたします。
- ※応募時にご記入いただいた個人情報は、発送及びアンケート集計事務にのみ使用いたします。

